

FIELD maruoka museum

フィールドミュージアム丸亀

丸亀城下町は、戦災を受けることなく築城時の町割りをそのままに約400年の歴史を刻むまちです。ここには様々な時代の暮らしの営みが積み重なり生まれた厚みのあるまちの姿を見ることができます。このような歴史の痕跡で構成された丸亀城下町を一つの博物館と見立てて「フィールドミュージアム丸亀」と呼ぶことにしました。丸亀城下町をフィールドミュージアム化し、体験を通じて、まちを知り、興味を深め、まちの再生につなげる事業を進めます。

丸亀城下町や歴史的建造物に関する情報を再編し、まちを読むことの楽しさや面白さを知っていただける企画を提案し運営します。

『断面マチヤ・プロジェクト』

フィールドミュージアム丸亀が行う事業の第一弾として「断面マチヤ・プロジェクト」を開催します。

グラフィックスなど平面的表現により「断面マチヤ」をシンボライズすることや、空き地との関係性を遊びの感性を持って表現することで、まちへの親しみを抱く機会にしようとするものです。

断面マチヤをモチーフとした作品を広く募集し、集まった作品を展示しホームページで公開、トーク交流会などを通じて丸亀城下町の面白さを語り合います。



フィールドミュージアム丸亀 『断面マチヤ・プロジェクト』作品募集

丸亀城下町にある町家の断面「断面マチヤ」を表現する作品を募集します。丸亀城下町の町家は空き家となり、取り壊され、空き地になりつつあります。接していた建物の壁面には、そこにあった町家の痕跡を見ることができます。残された町家断面からは木造技術の規範性や建てられた時代を知ることができます。ここには、丸亀城下町が完成した江戸期から現在に至る「まちの形成過程や暮らしの営み」が表出し、丸亀のまちの特長を読み取ることができるのです。断面マチヤ・プロジェクトは、空き地が生まれたことで見えるようになった町家のカタチを「断面マチヤ」と名付け、まちの成り立ちを楽しく読み解く試みです。断面マチヤからイメージすることを表現する作品を募集しています。

主催：丸亀市、NPO法人土壁ネットワーク 共催：locpump 道具講

募集期間：11月25日(日)まで

展示期間

- ・2018年12月中旬～2019年2月末までを予定しています
- ・オープニングパーティ、トーク交流会を12月15日(土)に開催します
- ・会場は、旧重元果物店(JR丸亀駅前広場の東隣)ほかを予定しています

作品の制作

- ・運搬と展示が可能な現実的サイズとして、A2サイズ(420×594mm)程度まで
- ・制作と額装の費用は制作者がご負担ください
- ・現地視察は随時受付し、事務局がご案内します

作品の搬入と返却

- ・締切日(11月25日)までに事務局に持込またはお送りください
- ・お送り頂く場合、送料は本会が負担しますので「着払い」でお送りください
- ・直接の受取が困難な場合、返却の運送費(割増保険無)は本会が負担します
- ・作品とあわせて、作品の写真を解像度の高いデジタルデータで提出してください
- ・作品の返却は、2019年3月1日以降を予定しています

作品の取り扱い

- ・作品写真の使用権は主催者に属します
- ・作品の写真はホームページで公開し、印刷物に使用します
- ・販売が成立した場合は、経費20%を差し引いた残額をお支払します

問い合わせ先/事務局

〒763-0033 香川県丸亀市中府町四丁目2-27
NPO法人土壁ネットワーク(有限会社田園都市設計内)

担当:大西泰弘 メール:yysk@nji.or.jp

TEL:0877-85-5126 FAX:0877-85-5127

詳しくは、以下のホームページをご参照ください。

断面マチヤの写真などを紹介しています。

<http://www.tutikabe-net.com/field-museum.html>

